



しんひがしよど

新東淀 中学校

所在地	〒533-0013 東淀川区豊里1丁目10番32号
電話番号	06-6327-6760
FAX	06-6327-4473
校長名	京田 哲次
開校年度	昭和51年度



◆学校からのメッセージ

【校訓】 生きるよろこびをもとめて 豊かな人間性 行動できる力 連帯する力

【学校教育目標】 自立した個人として自己を確立し、心豊かに力強く生き抜く力、他者と協力してこれからの社会を担う力を育む。

【めざす生徒像】 夢と希望を持ち、自ら未来を切り拓き、地域を愛し地域に頼られる生徒

【教育活動の柱】

①「安全・安心な教育の推進」に向けて

・「いじめ」・「問題行動」・「虐待」・「不登校」の早期発見、組織的な対応

⇒「ブロック化学校支援事業」活用による、学校適応感尺度調査「アセス（全学年）」の実施（2回以上／年）、「安心できる学級」をベースとした学びあう学校づくり

・インクルーシブ教育の視点に立った、思いやりの心を育てる教育の推進

⇒支援が必要な生徒の理解と個別最適化を意識した指導（個別の支援計画・指導計画）

・「心の天気」（毎日）「いじめアンケート」（毎月）「相談機能」の活用、生徒への見守りと寄り添い、定期的な教育相談の実施

②「未来を切り拓く学力・体力の向上」に向けて

・進路獲得に向けた学習意欲の向上を目的とした、「ブロック化学校支援事業」活用による2年生対象の「実用英語検定（英検）」実施（3学期）

・「主体的・対話的で深い学び」を実現⇒「協働学習」を取り入れた授業づくりの推進

・授業、行事等においても「総合的読解力の4観点」（①情報を読み取る、②考えを形成する、③考えを交流する、④考えを表現する）に該当する活動の導入

・保健体育科における、単元ごとにルーブリックを提示した授業実践

③「学びを支える教育環境の充実」に向けて

・学習者用端末、各教室のワイドモニター等、ICT機器を活用した学習活動の展開

・家庭学習の定着を目指した、学びサポーター、デジタルドリル（navima）等の活用による自学自習の推進

・学校HP、ミマモルメ等を積極的に活用した保護者・地域への情報公開・情報発信

◆運営に関する計画

【安全・安心な教育の推進】

○年度末の校内調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「そう思う」と回答する生徒の割合を85%以上にする。

○年度末の校内調査における「学校の規則を守っていますか」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を97%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

○年度末の校内調査における「学級の生徒との間で話し合う活動を通じて自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、肯定的に回答する生徒の割合45%以上にする。

○全国体力・運動能力、運動習慣等調査における「1週間の総運動時間」が60分未満の生徒の割合を男子8%、女子13%以下にする。

【最重要目標3 学びを支える教育環境の充実】

○年度目標アンケートにおける「インターネットや生成AI、SNS等を活用する時に、情報の確かさを確認したり、悪口やいじめにつながる内容を扱わないように注意していますか。」に対して肯定的に回答する生徒の割合を80%以上にする。

○「学校園における働き方改革アクションプラン[2026-2029]」に基づき、時間外勤務時間について、年720時間を超えて実施する教員をゼロにする。

◆令和7年度「全国学力・学習状況調査」結果から

平均正答率は大阪市と比べて国語が3ポイント、数学が3ポイント下回った。生徒質問紙調査の結果から、昨年度と同様に携帯電話やスマートフォン等に費やす時間が長く、家庭学習の時間が少ないことから、引き続き自身の時間の使い方を見直し、問題点を認識して改善できるよう働きかけを行っていく。自己肯定感は改善しており、道徳や人権学習、キャリア教育を通じて物事を正しく判断する力や他者を理解する心を育み、仲間と協働して取り組む活動を通じてできる喜びや達成感を味わう体験を積み重ね、苦しいことにも粘り強く取り組む態度を育てていく。読書を全くしない生徒は前年度より増加し、全体の5割を超えたことから、全学年で読書活動を位置づけ、読書習慣の定着に取り組んでいく。

平均正答率 (%)

	国語	数学	理科 IRTスコア
学校	49	43	472

【P.59に全国・大阪市平均を掲載。】

◆令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果から

・体力・運動能力、運動習慣等については学年ごとに結果に違いがあるが、令和7年度の体力合計点（T得点）は男子44.9、女子49.6で、ともに全国平均を2ポイント以上上回っている。運動習慣では5割以上の生徒が運動やスポーツをすることが好きと回答し、男子がやや全国平均を下回ったが、これまで課題であった女子が大きく改善している。体育の授業や体育的行事、運動部の活動において取組内容を工夫し、活動時間を確保するとともに自ら運動を続ける習慣を身に付けさせる取り組みを工夫したい。

・1週間の総運動時間では、60分未満の生徒が、男子で8%、女子で13%以下と全国に比べて大幅に低く、普段から運動習慣が高いことがわかった。

種目別平均値

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅跳び	ボール投げ	体力合計点
男子	32.56	25.36	44.12	54.70	77.59	7.97	203.46	24.03	44.88
女子	23.53	23.24	44.94	46.20	54.67	8.76	164.28	12.21	49.57

【P.59に全国・大阪市平均を掲載。】

◆学校行事の内容（令和8年度の実績） ①日時、②場所、③目的、④内容

【体育大会】

①5/22 ②本校グラウンド

③全校生徒が参加し、運動における競争や協同の経験を通して団結を高めるとともに、公正な態度や進んで規則を守り、互いに協力して責任を果たす態度を養う。

④熱中症予防と対策のため、午前中のみで開催で実施

【1年一泊移住】

①6/2.3 ②大阪府立少年自然の家（大阪府貝塚市）←台風の影響で中止（校外学習で代替え）

③自然の中での活動を通じて、豊かな情操と心身の健全な育成を図る。学級や班の中で協力して活動することにより、より良い仲間づくりをする。

④登山・野外炊飯

【3年修学旅行】

①6/11～13 ②中部方面

③宿泊を伴う集団活動を行うことで、生徒相互の交流を図り、責任感や協調心の育成を図る。各種の選択学習・体験活動を通じて自律心を養う。修学旅行委員・各係の取り組みによって、生徒自らが参加意識を持つことを育成する。

④スカイアドベンチャー、ラフティング（長良川）、班別行動（彦根&高山）

【文化発表会】

①10/16 ②展示：本校教室・廊下 舞台：体育館

③文化活動の成果を発表し、文化的資質の成長及び活動の活性化を促進する。展示部門あるいは舞台部門への取り組みを通じて、学年・学級・部活動・教科などの仲間づくりを進める。

④舞台発表・展示見学

◆部活動

【陸上部】

R6 大阪市中学校ブロック陸上競技大会 ・男子2年110mH 2位 ・女子3年100m 1位

・女子3年200m 3位 ・女子2年100m 3位 ・女子共通4×100mリレー 3位

令和6年度大阪市中学校秋季総合大会 ・男子2年110mH 2位 ・女子3年100m 1位

【吹奏楽部】

R5 ソロコンテスト関西大会出場

R6 アンサンブルフェスティバル フルート三重奏 クラリネット六重奏 打楽器六重奏 銀賞

R6 アンサンブルコンテスト 金管六重奏 銀賞

【剣道部】

R6 全国都道府県少年剣道大会 ベスト8 ・大阪市秋季総合体育大会 男子団体 準優勝 女子団体 優勝

男子新人団体3位

R6 全日本道場少年剣道大会 個人優勝

R7 大阪府秋季大会総合体育大会 男子団体戦 第3位

◆学校行事の様子

体育大会



修学旅行



文化発表会



◆卒業後の主な進路

卒業人数 令和5年度 227人 令和6年度 218人 令和7年度 223人

【公立、大阪府 令和7年度の実績】

港南造形2、桜宮（人間スポーツ科学）1、摂津（体育）2、淀川清流5、箕面東2、成城2、千里（帰国生）1、布施北（日本語指導）1、たまがわ高等支援1、とりかい高等支援2、東淀川支援1、東淀川5、池田5、桜塚2、豊島4、刀根山2、箕面1、春日丘1、茨木西1、吹田7、吹田東6、北千里5、山田7、摂津2、旭8、桜宮5、東1、寝屋川1、港2、守口東2、日根野1、夕陽丘1、市岡1、槻の木3、淀商業1、園芸2、淀川工科6、今宮工科1、茨木工科1、都島工業4、東淀工業5、千里2、大手前2、豊中1、茨木2、桜和3、柴島9、千里青雲2、福井1、芦間2、桃谷通信制1

【私立、その他 令和7年度の実績】

興国2、東大阪大学柏原1、大阪薫英女学院2、大阪女学院1、大阪成蹊女子9、アナン学園1、あべの翔学3、英真学園2、追手門学院1、大阪11、大阪偕星学園1、大阪学院大5、大阪国際1、大阪産大附属1、大阪信愛学院3、大阪青陵2、大阪夕陽丘学園1、関西大学北陽1、金光大阪6、金光藤蔭1、四條畷学園1、四天王寺東1、常翔学園4、星翔1、大商学園1、東大阪大学敬愛1、桃山学院1、履正社3、ルネサンス大阪1、N1、飛鳥未来1、YMCA2、長尾谷2、バンタン高等学院2、Oic高等専修2、東朋高等専修1、東洋高等専修1、国公立等他府県2